車両系木材伐出機械 〔プロセッサー・木材グラップル機 / スイングヤーダ・フォワーダ〕 作業計画書

木寄せ集材 ・ 造材 ・ 集材運搬 ・ 土場作業

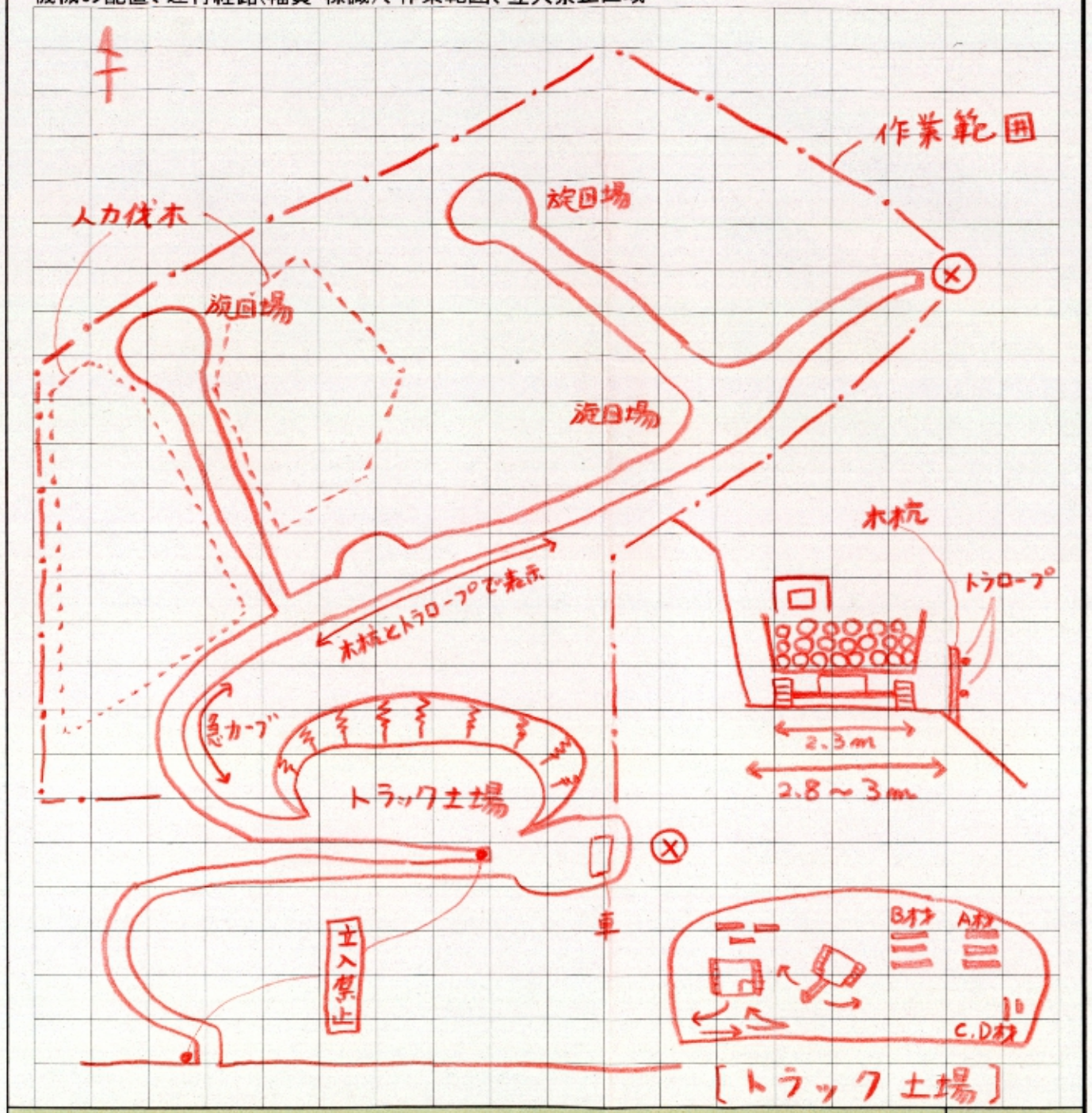
（安衛則 第151条の89）

平成○○年○○月○○日

事業者	○○林業		作成者	○○ ○○	
作業場所	○○町○○山国有林100林班い1小班				
使用機械	種類	プロセッサー		木材グラップル機	
	能力等	イワフジ CT500		住友 800kg	イワフジ 800kg
	台数	1		1	1
	種類	スイングヤーダ		フォワーダ	
	能力等			モロオカ 6t	
	台数			1	
運転者（特別教育）	○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○				
作業期間	平成○○年○○月○○日 ～ 平成○○年○○月○○日				
作業指揮者選任・指名	選任基準	・車両系木材伐出機械を用いて行う作業 ・車両系木材伐出機械の修理又はアタッチメントの装着、取付け		作業指揮者	○○ ○○ プロセッサー・グラップルでは選任不要
合図方法	・笛 ・手 ・手旗 ・その他（ ）			誘導者（合図者）	○○ ○○
	誘導者：重機の転落・墜落防止のため　合図者：スイングヤーダのウィンチ運転時に指名				
立入禁止措置	・木杭 ・バリケード ・トラロープ ・カラーコーン ・その他（ ）				
作業場所運行経路	地形	・作業場所の斜度：約0度 ～約10度　・平坦地の広さ：約1000m²			
		・運行経路の幅員：約3m　・路肩の崩壊のおそれ：有・無			
		・路肩からの転落防止措置：有（盛土・誘導者配置・木杭）・無			
	地盤	・雨等による地盤のぬかるみ：有・無　・機械の荷重を支持できない状態：有・無 ・その他（ ）			
伐倒する立木及び取り扱う原木等の形状等	・種類：杉　・径：胸高直径約16cm ～ 約60cm ・高さ：約15m～約23m ・重量：1本あたり約250kg～約1600kg				
作業方法内容	・グラップルによる木寄せ集材（中間土場） ・中間土場でのプロセッサーによる造材 ・グラップルでフォワーダに木材を積み込む ・トラック土場までフォワーダによる集材運搬 ・トラック土場でグラップルによるはい作業 ・グラップルで10tトラックに木材を積み込む				
安全対策	・毎朝、危険予知活動を行う ・重機オペは、周囲を確認して作業する ・路肩の狭い場所に木杭を立てる ・現場到着による安全現場宣言に取り組む				

作業場所及び作業範囲と運行経路図

機械の配置、運行経路(幅員・標識)、作業範囲、立入禁止区域



確認事項	○ ×
①使用する重機には、ヘッドガードが取り付けてあるか。	○
②使用する重機に、フロントガード等が取り付けてあるか。	○
③運行経路の幅員は接地幅の1．2倍確保されているか。	○
④次の立入禁止箇所は全員理解しているか。 重機との接触危険箇所 ・ 原木の飛来等の危険箇所 ・ アーム等の下方	○
⑤運転位置から離れる場合の措置はよいか。	○
⑥保護帽やシートベルトの着用はよいか。	○

この作業計画に従って作業します。（○○ 月 ○○ 日）

（署名） ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○